

演題

本物志向・触 日本刀の文化

～ 新型コロナウイルス(魔)を太刀(断)切る ～

NHK大河ドラマ「麒麟がくる」の中でも刀鍛冶のことが紹介されていましたが、今日本刀が注目されています。長良川の砂鉄を使ってたたら製鉄により刀をつくるという関の刀鍛冶の世界についてお話いただきます。

講師 関伝日本刀鍛錬技術保存会 刀匠 **吉田 研 (兼久) 氏**



昭和48年4月 父、吉田政夫(刀匠銘 正明〈初代〉)の下、日本刀修理、工作鑑賞等、日本刀文化全般を修得する
昭和54年7月 父亡き後、叔父 大野正巳(刀匠銘 兼正)の下で、刀鍛冶修行日本刀鍛錬製作技術を学ぶ
昭和63年 技術が認められ、文化庁の定める現代刀匠資格を取得する。
平成元年 新作刀展覧会、新作小品展等 出展入選。以降、入選を果たす。
平成18年 この年より始まった御守り刀展にて入選 以降、入選を果たす。
平成20年 師匠叔父、柱龍子兼正他界後、「兼久」に改銘。
平成22年 「全国豊かな海づくり」を記念して長良川の砂鉄を原料として(たたら製鉄)、記念刀を製作し、関市へ寄贈。
平成23年 「ぎふ清流国体」記念、長良川砂鉄製鉄材にて記念刀製作、関市へ寄贈。
平成25年7月 関市観光大使拝命
令和2年4月 「以コロナウイルス撃滅祈願」太刀 祈念製作、関市へ寄贈。

日時 2020年**10月10日(土)** 午後**2時**から

会場 **ハートフルスクエア-G 中研修室**
(岐阜市橋本町1-10-23)

参加無料
(事前申込不要)

次回案内 >>> 日時 2021年**1月9日(土)** 午後2時から
会場 ハートフルスクエア-G 中研修室
演題 NHKって誰のもの? 現場から見たテレビニュース
講師 元NHKプロデューサー・「てにておラジオ」代表 **津田 正夫 氏**